



「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト」 山陽小野田市教育委員会学校教育課

令和7年度 山陽小野田市CSだより 第31号



12月

## スーパーはぶっ子（埴生小学校）

埴生地域にスーパーマーケットがないという地域課題に向き合うため、学校運営協議会と地域教育協議会で協議し、埴生ふれあい市場で5・6年生が計6回販売に関わる学習をすることになりました。この日は6年生が、地元の生産者が出荷した大根やほうれん草などの野菜・餅などを、「お得ですよ」「お餅はいかがですか。おいしいですよ」と地域の方に呼びかけながら販売しました。20分で完売する盛況ぶりで、この取組は子どもにとっても地域にとってもいいこととお客様がうれしそうに話しておられました。



## 学習発表会（竜王中学校松原分校）

「緊張しているけど楽しみです」とあいさつをした生徒の言葉で、松原分校の学習発表会が始まりました。保護者と地域の方が参観しておられる中、群読や現場体験学習の報告、ダンスなど日頃の学習の成果を披露しました。自分の言葉と動きを確かめながら、堂々とした生徒の発表態度に大きな拍手が送られました。最後は、教職員も一緒になって星に関連する曲『星に願いを』などを合奏し、しっとりとした感じで幕を閉じました。「やりきってほっとした」「がんばったからすっきりした」ととてもいい表情を見せていました。



## 第2回地域学校協働活動推進員情報交換会（厚狭地域交流センター）

本年度2回目の情報交換会が開催され、学校・家庭・地域の連携強化に向けた取組や課題などについて協議されました。中でも、協働活動における保護者の協力や参加ということが協議の中心になり、推進員からは、個人的に何度も声掛けをしている、グループラインを利用している、学校から保護者あてメールで1か月以上前にお知らせしてもらっているなどの意見が出て、なるほどとうなづく姿が見られました。また、推進員の資質向上のため、自主的な会を発足することも決まり、時間を忘れるほどに充実した会になりました。



各学校・園・地域交流センター等の地域連携教育や特色ある取組・活動の情報を寄せください。

スクールアドバイザー 中村達実 Tel82-1188 E-mail : [samurai@edu.cty-so.jp](mailto:samurai@edu.cty-so.jp)